

ポスター発表 採択演題一覧

筆頭発表者	演題番号	演題名	日程	会場
亀山こころ	P1-1	原発事故に対する風評被害払拭への取り組みと学生の認識の変化 - 産学連携プロジェクト「福島支援メニューコンテスト」を通して-	7月5日	百周年記念館1階ロビー
川畑 輝子	P1-2	病院内コンビニエンスストアにおける食環境整備の多職種職員による 自走化の成功・継続要因～インタビュー調査による質的検討～	7月5日	百周年記念館1階ロビー
大浦 麻絵	P1-3	高校生における手洗い教育の最適解: 探求教育を活用したアクションリサーチ (第一報)	7月5日	百周年記念館1階ロビー
中田 真由	P1-4	高校生における手洗い教育の最適解: 探求教育を活用したアクションリサーチ (第二報)	7月5日	百周年記念館1階ロビー
須藤 萌	P1-5	高齢者における野菜摂取の意識と野菜摂取量の関連	7月5日	百周年記念館1階ロビー
石川 栞菜	P1-6	住民主体の地域食堂における食環境づくりによる利用者の購買行動の変化	7月5日	百周年記念館1階ロビー
中崎 衣美	P1-7	思春期・青年期の競技選手における朝食, 昼食, 夕食別の主食・主菜・副菜の摂取状況から栄養教育への展開の検討	7月5日	百周年記念館1階ロビー
千葉 綾乃	P1-8	地域住民参加のワークショップによる魚食を通じたヘルスプロモーション活動の実践	7月5日	百周年記念館1階ロビー
柴田 葵	P1-9	高等学校における外部講師と連携したがん教育の実践 ～「がん患者への理解と共生」を中心に～	7月5日	百周年記念館1階ロビー
谷内 ななみ	P1-10	2024年度若手の会学習会企画報告—賛否の分かれる公衆衛生施策に関する ディベート形式のディスカッション—	7月5日	百周年記念館1階ロビー
高瀬 唯那	P1-11	地域在住高齢者の食行動に影響を与えるライフイベント —量的研究手法を用いた質的研究の拡大調査—	7月5日	百周年記念館1階ロビー
齊藤彩	P1-12	こころのセルフケアについて学ぶすごろく制作ワークショップの報告 —住民が学び、作り、遊ぶプロセスで起きた変化とは—	7月5日	百周年記念館1階ロビー
町田 大輔	P1-13	学校給食の栄養・食生活への寄与: 文献レビュー	7月5日	百周年記念館1階ロビー
武市 萌	P1-14	中学生を対象とした食教育実践の研究報告における評価のあり方の検討	7月5日	百周年記念館1階ロビー
田口 良子	P1-15	包括的なヘルスリテラシーとがん検診受診行動の関連	7月5日	百周年記念館1階ロビー
林 二士	P1-16	北海道浦河町における「幼児期からの学びの土台づくり」事業の実践 ～大学生による浦河町との協働活動～	7月5日	百周年記念館1階ロビー
小島 唯	P1-17	家庭において推奨されている食費節約方法の実態	7月5日	百周年記念館1階ロビー
植村望	P2-1	若年層のヘルスリテラシー向上を目的とした アクティブ・ラーニング型健康教育の実践	7月6日	百周年記念館1階ロビー
山中 恵里香	P2-2	ダウン症児の長期休暇中の時間単位でみた身体活動の特徴	7月6日	百周年記念館1階ロビー
高島 朋子	P2-3	ダウン症者の歩行促進を目的とした 保護者のニーズを反映したアプリ開発のプロセス	7月6日	百周年記念館1階ロビー
小山 浩	P2-4	中学校保健体育保健「医薬品」に関する現代的課題に対応した 授業構成の実証研究 —国公立、私立中学校での実践結果比較報告—	7月6日	百周年記念館1階ロビー
米奥 淳美	P2-5	運動推進自主グループの継続支援の成果と今後の方向性	7月6日	百周年記念館1階ロビー
衛藤 久美	P2-6	栄養学専攻の大学生における子どもの頃の食経験に関する質的検討1: 小学生の頃の食経験	7月6日	百周年記念館1階ロビー
會退 友美	P2-7	栄養学専攻の大学生における子どもの頃の食経験に関する質的検討2: 中学生の頃の食経験	7月6日	百周年記念館1階ロビー
坂本達昭	P2-8	栄養学専攻の大学生における子どもの頃の食経験に関する質的検討3: 高校生の頃の食経験	7月6日	百周年記念館1階ロビー
馬場 朝美	P2-9	小学生の体力レベルと食習慣の関係	7月6日	百周年記念館1階ロビー

山口絵里	P2-10	男子学生の野菜摂取促進に向けた食環境整備 ～大学食堂における野菜充足度チェックイベントとベジUPメニューの提供～	7月6日	第5会場（北館N101）
村田 あずさ	P2-11	産学官連携による健康弁当を通じた食環境整備の試み その1 形成的評価	7月6日	第5会場（北館N101）
吉岡 有紀子	P2-12	産学官連携による健康弁当を通じた食環境整備の試み その2 総括的評価	7月6日	第4会場（本館E102）
新井 真由美	P2-13	就労者のウェルビーイング充実にに向けた小休憩およびコーヒーの役割	7月6日	第4会場（本館E102）
田中 健太郎	P2-14	モーションセンサによる歩行計測と身体機能との関係の検討	7月6日	第4会場（本館E102）
加藤 南花	P2-15	ティーンエイジャーに対する世界の心肺蘇生教育の現状と課題 -カナダの留学生を中心とした調査結果から-	7月6日	第4会場（本館E102）
池田 康幸	P2-16	小規模自治体におけるロジックモデルを導入したアクションプランの作成プロセス	7月6日	第4会場（本館E102）
杉田 秀二郎	P2-17	大学の教養科目「健康心理学」における禁煙教育	7月6日	第5会場（北館N101）